

## 第124回研究倫理審査委員会【議事要旨】

開催日時：令和4年10月13日（木） 13:30～14:10

場 所：Zoomにより開催

出席委員：（外部委員） 飯塚 雄一 委員  
秦 美恵子 委員（ご欠席）  
真玉 保浩 委員（委員長代読）  
（内部委員） 大塔 美樹 委員長  
中川 忠彦 副委員長  
小田 美紀子 委員  
橋本 由里 委員  
平井 由佳 委員（ご欠席）  
（記録）錦織 彩（事務部管理課）

### 議 題

#### 1. 下記申請書1件の審査

No. 376

申請者：鈺 貴裕

課題名：統合失調症患者が服薬アドヒアランスを獲得するに至った起因とそのプロセス

### 結 果：【条件付き承認】

結果を伝える際に、以下のことを申し添えた。

ヒアリングで出た意見について検討いただき、修正いただいたものを、再度審査委員会で確認させていただきたい。

#### ①申請書について

・研究対象について、依頼する医療機関の数（最大数）、人数の根拠を記載すること（計画書にも同様に記載すること）。

#### ②研究計画書について

- ・研究対象者の選定と依頼～調査の流れを具体的に記載すること。
- ・インタビューを行う日程について、分かりやすく記載すること。
- ・インタビュー時間の幅を含め、時間を検討すること。
- ・研究により得られる結果等の研究対象者への説明方針を記載すること。
- ・逐語録の作成について、研究者自身が一人で行うことを明記すること（依頼文書にも同様に明記すること）。
- ・5. 研究方法 3) データ収集方法 ①データ収集内容について、内容と方法が混在しているため、整理して記載すること。

#### ③依頼文書について

- ・研究終了時の結果公表について記載すること（論文化についても明記すること）。
- ・医療機関宛の依頼文書について、研究目的の最後の一文を削除すること。
- ・本人宛の依頼文書について、「服薬アドヒアランス」の説明をより分かりやすい表現とすること。

#### ④同意撤回書について

- ・本人控えを郵送で返却する場合、住所の記載欄を設けること。その際の倫理的配慮についても記載すること。

#### ⑤インタビューガイドについて

- ・主語を記載すること。
- ・質問の順序及び複数の内容が含まれている質問について、検討すること。

#### ⑥その他

- ・書類審査での指摘事項を再度確認し、漏れのないように再度修正すること。
- ・誤字等を修正すること（データ収集→データ分析、別紙 1-2→別紙 1-1、語尾の統一等）。

## 2. 迅速審査で承認した申請書 4 件の報告

以下の 4 件について、迅速審査で承認された旨、大塚委員長から報告があった。

#### ① No. 373 審査日：令和 4 年 9 月 2 日

申請者： 桑原 沙希

課題名： 妊娠 34 週以降に予定帝王切開術が決定した母親の“母親としての自信”の変化と助産ケア

#### ② No. 374 審査日：令和 4 年 9 月 5 日

申請者： 川岡 和也

課題名： 島根県の行政保健師に関わる活動体制の変遷：平成から令和

#### ③ No. 361 変更 審査日：令和 4 年 9 月 7 日

申請者： 山崎 郁香

課題名： やせ妊婦の妊娠の価値観形成と妊娠期間中の体重変化の過程

#### ④ No. 364 変更 審査日：令和 4 年 9 月 20 日

申請者： 渡部 安里加

課題名： 思春期・若年成人世代がん患者の妊孕性温存に考慮したがん治療選択における看護師の患者アドボカシー概念に基づく意思決定支援力と関連要因

## 3. その他

- ・書類審査時のお願いについて

大塚委員長から、本審査をスムーズに進めるためにも、手引きを再度確認のうえ書類審査をお願いしたいとの依頼がなされた。

～ 以上 ～

議事記録者名(事務部管理課：錦織 彩)